



2026年3月24日

各 位

会 社 名 特 殊 電 極 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 西 川 誉
(コード: 3437 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 片 岡 達 哉
(TEL. 078-941-9421)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性を高め、企業価値の向上をはかることを目的として、取締役会の実効性について分析・評価を行いましたので、その結果の概要を以下の通りお知らせいたします。

1. 評価方法

全取締役（8名）に対し、取締役会の実効性評価に関するアンケート（全40問）を実施いたしました。アンケートは項目ごとに5段階評価を行うとともに、自由意見の記載欄も設け、また、忌憚らない意見を得るため、無記名としました。回答の集計結果を基に、取締役会において課題や今後の取り組みについて協議いたしました。

アンケートの評価項目は以下のとおりです。

- ① 取締役会の構成について
- ② 取締役会の運営について
- ③ 取締役会の議題について
- ④ 取締役会を支える体制について
- ⑤ 株主との対話について

2. 分析・評価結果の概要

アンケートの集計結果を基に、当社取締役会で審議し、その結果、当社取締役会の実効性は十分に確保されているものと判断いたしました。一方、取締役会の実効性を高め、企業価値を向上し続けるために、中長期的な観点から経営課題を議論する機会を増加させていくべきだと確認しました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価結果を踏まえ、抽出された課題に対する実効性の高い施策を実行してまいります。具体的には、中長期的な視点から経営課題に関する議論を深め、特に資本コストを意識した事業の効率性・収益性の向上について、全社的な観点で検討を進めてまいります。あわせて、定量的な目標及びKPIを設定し、事業部門への具体的な落とし込みを図ってまいります。

今後も当社は取締役会の実効性評価を継続的に実施し、取締役会の実効性のさらなる向上に努めてまいります。

以 上